

第15回 かながわりハビリテーション・ケアフォーラム(公開講座)

「被災地から学ぶ 災害後の地域生活」

近年、地震のみならず風水害などの多様な災害によって避難生活を余儀なくされているニュースが多くなっております。災害後から地域社会の一員としてどのように活動すればよいのか過去の災害から学び、被災者であり同時に支援者となりうる地域社会を構成するすべての皆様（地域住民、医療保健介護福祉、行政）と考える機会になればと思います。

日時 2019年**2月2日(土)** 13:00～16:30

場所 情文ホール (横浜市中区日本大通11 横浜情報文化センター6階) 定員150名 無料

講演 1 13:15～14:00

災害後の障害者の地域生活

～災害後にあらためて痛感した地域生活における課題～

自立生活センター自立の魂 ～略して じりたま！～

当事者スタッフ 小野 和佳 氏



講演 2 14:05～14:50

「今、ここで暮らす」に寄り添って

～東日本大震災における仮設住宅団地支援の経験から～

一般社団法人岩手県作業療法士会 理事 鷹嘴 悦子 氏



展示 14:50～15:15

リハビリテーション・災害関連等の展示

講演 3 15:20～16:00

茅ヶ崎市の取り組み

①茅ヶ崎市における避難所の役割と運営

茅ヶ崎市市民安全部防災対策課 益田 貴正氏

②茅ヶ崎市災害時保健福祉専門職ボランティア事前登録制度

茅ヶ崎市保健所保健企画課 柴田 美紀氏

主催 : 神奈川県リハビリテーション支援センター
共催 : 神奈川県・一般社団法人介護支援専門協会・一般社団法人神奈川県作業療法士会
 公益社団法人神奈川県医師会・公益社団法人神奈川県病院協会・
 公益社団法人理学療法士会・神奈川県言語聴覚士会
後援 : 公益社団法人神奈川県看護協会・社会福祉法人神奈川県社会福祉協議 (五十音順)